



# 会報



DISTRICT 253

CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

## 鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA

う め

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール  
例会日 毎週火曜日 P.M 12:30—1:30  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内  
電話 0235 5775

会 長 鈴 木 弥 一 郎  
幹 事 中 江 亮

### Service. I believe in Rotary.

奉仕・ロータリーを私は信奉する。

第900号 1977.3.29 (火) (晴) No.34

#### — 本日のプログラム —

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ゲストビジター紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 委員会報告
  - ① 「ローターアクト370地区訪問研修旅行を終えて」ローターアクト委員長市川輝雄君 (ローターアクトクラブ小野寺敏夫君、五十嵐武君とローターアクト委員阿部襄君から報告がありました。これをローターアクト委員長市川輝雄君がまとめてくれた報告記事です)
  - ② 日本経済について 早坂源四郎君
7. スマイル
 

鈴木善作君77才の米寿お祝いと、お孫さん成人君が筑波大学に合格。  
佐藤衛君 長男武夫君が聖マリアンナ医科大学合格。  
上野三郎君 長男直哉君がアツ橋大学合格。

◎900回例会を祝して特別スマイル  
元会長、幹事と現会長、副会長、幹事、副幹事、S・A・A委員長
8. 出席報告

## ■ゲスト・ビジター紹介

<ビジター> 旅河正美君—藤沢R・C

菅原武君—酒田R・C 五十嵐卓三君、林権之助君、半田茂弥君—鶴岡西R・C

佐藤五右工門君—温海R・C

<ゲスト>

ローターアクトクラブ小野寺敏夫君、五十嵐武君

## ■会長報告

- ① 去る18日に370地区に於て開催されましたローターアクト全国研修会に出発されました。ローターアクト市川委員長さん、阿部襄先生並びにローターアクトクラブ代表が元気に御帰りになりました。後程御報告を御願ひ致します。
- ② 先日鹿児島西クラブの海老原親睦委員長さんから西郷南洲の伝記パンフレットを鹿児島県民局の酒瀬川さんが鶴岡市役所を訪問に託されて御届け下さいました。御厚意を厚く感謝申し上げます。  
当クラブの表敬訪問を大変喜ばれているようで御座います。

## ■幹事報告

- 会報到着～猪苗代R・C
- 鶴岡市大観桜会（第6回）  
4月23日（土）～4月24日（日）A・M 10:00～P・M 5:00  
場所～鶴岡公園北西広場 @¥ 1,000  
問合せ～会議所内青年委員会～小野寺君迄
- 鹿児島西R・C中村幹事殿から挨拶状が参り、表敬訪問の成果を喜んでおられる由、会員の各位に宜敷くとの伝言がありました。
- 鹿児島西R・Cから“西郷隆盛”の本1冊送られて来たのでお読み下さい。
- プログラム予告～次回4月5日の会員スピーチは鬼頭元判事補について～津田晋介君
- 鹿児島の鮫島さんから安藤定助君にさつまいも餡が送られて来ましたので食卓に廻しますから御賞味下さい。

## ■委員会報告

<ローターアクト370地区訪問研修旅行を終えて>

ローターアクト委員長 市川輝雄 君

3月18日出発の際には会長、幹事のお見送り有難うございました。おかげ様にて3月23日

無事その目的を達して帰着することが出来ました。これも地区及び各R・Cのご協力の賜ものと感謝しております。

以下、今回の旅行の要点をかいつまんでご報告申し上げます。

#### ○（歓 迎）

新幹線の終着駅博多には370地区代表はじめ多数のR・C、R・A・C会員が出迎えていました。遠隔の地で心暖まる歓迎をうけることほど嬉しいものはありません。翌日の長崎でも、最終日の有田や唐津、佐賀でも地元ロータリアンR・A・Cの皆様の見事な連繋プレーといってよい程の歓待でした。博多では宿舎に歓迎パーティを準備され、しかも研修の意味もかねて奉仕活動の8ミリ映画や自己紹介と体験発表などまじえて楽しい交歓の場を演出されました。

長崎では夜、中華街の大きい菜館に案内され地元クラブの方々と胸襟を開いて大いに歌ったり踊ったりしながら親睦を深めました。

最終日の佐賀ではバスターガバナーはじめ地元委員長、R・C委員、地元R・A・C総勢80人余の大親睦交歓会となり、若者達の熱気が会場にみなぎって宴終ってからも二次会、三次会に発展した模様です。初めての他地区からの集団研修旅行を歓迎する九州人の心意気が感じられました。参加ロータリークラブからは例会場焼失の話に同情され沢山のバナーを頂きました。

#### ○（観 光）

第1日目は時間が無い為、R・A・Cの案内で太宰府天満宮に行ってきました。桜と梅と一緒に咲き匂う中を宮司がロータリアンなので色々説明をきいたり甘酒や餅などご馳走になりました。

2日目 長崎は平和公園、原爆記念館、オランダ坂、大浦天守堂、グラバー園、夜は佐稲山にのぼって百万ドルの夜景を楽しみました。

3日目 有田では有名な柿工門の工房、新宮殿に大型の焼物を納めたという対山窯を見学、楽焼などに興じました。唐津ではオクンチ祭りの山車、鏡山観光などすべて地元R・A・Cの車を利用させてもらいました。

#### ○（研 修）

第1日目の福岡ではパーティで話合ってもどことなくギョチなく遠慮勝ちでしたが、2日目の長崎では4時から6時迄本格的ミーティングの機会を作ってくれ熱心に発言し、討論しました。各人大いに得る所があったようです。

3日目は最終日のせいか一同積極的に話し合い進んでふれあおうとする意欲を見せ、志を同じくするものの友情を大いに深め合ったようです。又ロータリアンだけのミーティングの機会も作ってくれました。

○ (組 織)

クラブ数も地区 353 の 10 クラブに比し 24 クラブもあり、ロータリークラブの力の入れ方も強力でその組織は地区代表事務局の下に 4 分区あり、それぞれ地区代表、地区幹事、分区代理がおります。地区代表は各クラブを公式訪問し助言、指導を行う点ロータリーと全く同じです。

運営資金は 370 地区より 20 万 (年次大会分 30 万は除く) 各 R・A・C より 96 万、親クラブより 15 万計 130 万でまかさないです。

往復の新幹線 7 時間は長いようですが団員の親睦と理解を深めるオリエンテーションとして、又帰りは互いに持ち帰った資料を整理したり反省したりするまとめの時間として有効であったと思います。

<日本経済について>

早坂源四郎君

昨夜、商工会議所総会終了後の懇親会の席上で、明日の例会で今日の総会の日本商工会議所の永野会頭の講演の要旨を今一度話してくれとのご依頼を受けましたので、二番煎じで申訳ありませんがお許し下さい。

永野さんは私より高齢ですが、先月、中近東 13 ヶ国のアラブ諸国を歴訪され、帰国されると間もなく中南米諸国を訪問されました。何れも皆様既にご承知の様に経済使節の団長となって行かれたのですが、その意図は政府レベルに於ける外交の展開や経済協力と相俟って、民間レベルの国際的な活動が、現在の世界的な不況の中に在って、稍々もすれば色目勝ちで見られる吾国の立場の理解を深めると共に、世界経済に対するわが国の協力の姿勢を示されるためでありました。私共のロータリーの国際奉仕の考え方も友好関係の強化の点に於ては全く之と同じ考え方と思います。

心の交流が大切なのであります。永野さんはアラブの各国首脳と話し合わせ、各国の首脳が『石油はもはや単なる商品ではない。アラブ諸国の国づくりへの協力の度合いに応じて供給したい。』と述べていたことに、非常に強い印象を受けたと話して居られました。そして各国がわが国の中堅、中小企業とのジョイント・ベンチャー (合弁事業) を強く希望して居る旨を話されました。更に中南米諸国でも、わが国からの中小企業の進出が期待される由でございます。

話が少しそれますが、ロケットの糸川英夫さんも“逆転の発想”の中で (お読みになった方も多いと思いますが) これからの日本を考えると、若い人々が、海外に出かけて行く必

要がある。教育程度の高い日本人は管理者として最適である。15人に1人の管理者が必要なら、日本には老人と子供を残して約1,500万人の若い人が出かけられる。妻子や家族を合せれば約5,000万人、日本の人口の約半数が減少し地価は下り、生活面で余裕が出来る。(要点だけで著者に申し訳ありません) その為には今から若い人々に語学教育、特に英米語の他に第三国英語を教える必要がある。(第三英語とは、英米両国以外で使われている英語と云う意味で、数の上で一番多く使われている英語) それから、糸川さんのお話の中で、今一つ。

日本人は“ハウ・ドウ・ユウ・ドウ”ご気嫌如何ですかの精神がない。いきなり、自分の調子の悪い事を先に話して、相手の事を考えない。How do you do? の精神とは先ず最初に相手の事を尋ねる事だ。先年のオイルショックの時に中近東諸国を廻った人々が、いきなり日本の窮状のみを訴えた様な事は無かったか――。

話を永野会頭のお話に戻しますが、永野さんは更に低成長下の日本経済の問題として

- (1) 産業構造の高度化の問題
- (2) 資源、エネルギーの問題、特に水の問題として工業用水としての水の安定的確保の問題を挙げられました。
- (3) 企業の活力を引出しこれを助長する問題。
- (4) 国、地方公共団体の行財政の効率化の問題。
- (5) そして最後に“調和に対する配慮”の問題を採り上げられました。

低成長時代には、従来以上に“調和に対する配慮”が必要なる旨を力説されました。調和とは企業経営に則して云うなれば、大企業と中小企業、労と使、更には、広く企業活動と地域社会との調和を図り、不測の摩擦や紛争を極力避ける事であると述べられたのであります。

本日は時間がありませんので、之で失礼いたします。

舌足らずに終わりました事をお許し願います。

## ■スマイル

### <900回例会を祝して特別スマイル>

中江亮君、安藤定助君、三井賢二君、鈴木善作君、阿部襄君、市川輝雄君、小池繁治君、佐藤忠君、小松広穂君、三井健君、石黒慶之助君、早坂源四郎君、嶺岸光吉君、張紹淵君、上野勲君、三井徹君、新穂光一郎君、板垣俊次君、鈴木弥一郎君、上野三郎君、佐

藤順治君、内山喜一君

## ■出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	阿部(公)君、半田君、五十嵐(三)君、海東君、玉城君、風間君、高橋(耕)君、森田君、板垣(広)君、佐藤(伊)、佐藤(友)君、佐藤(正)君、横山、高橋(正)丹下君、津田君、蕨田君、諸橋君、金沢君
	出席数	52名		
	出席率	73.24%		

前回の出席	前回出席率	64.79%	メモ ク ア ッ プ	阿部(襄)君、市川君、佐賀R・C 嶺岸君、齋藤栄作君—鹿兒島西R・C 三井(徹)君、内山君—八幡R・C 五十嵐(三)君、板垣(俊)君、黒谷君、森田君、小野寺君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、鷺田君、上野君、中村君、諸橋君—鶴岡西R・C 金沢君—温海R・C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	90.14%		

### <会報委員会よりお願い>

- ・毎回会員各位にお願いしているように、スピーチ等の場合、原稿又は要旨(簡条書きでも可)を提出して頂くと、省力化が計れますので、御協力下さい。
- ・各委員会の委員長の皆さん!! 委員会報告用紙がありますので、御利用下さい。
- ・原稿、要旨、報告事項はスピーチ等終了後、直ちに会報委員にお渡し下さい。
- ・写真は印刷の関係上なるべく白黒でお願いします。



# 会報

DISTRICT 253

CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

## 鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA



う め

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール  
例会日 毎週火曜日 P.M 12:30—1:30  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内  
電話 0235 (2) 5775

会 長 鈴 木 弥 一 郎  
幹 事 中 江 亮

### Service. I believe in Rotary.

奉仕・ロータリーを私は信奉する。

### 鹿児島西R.C兄弟盟約10周年記念

### 表敬交歓訪問特集号

- ① 鶴岡市長よりのメッセージ
- ② 酒井忠明氏よりのメッセージ
- ⑥ 交 流 の あ ゆ み
- ③ 報 告 書 (写真挿入)
- ④ 訪 問 者 名 簿
- ⑤ 宣 言 文 ・ 覚 書

㉑ 鶴岡市長より鹿児島市長へのメッセージ

貴市鹿児島西ロータリークラブと姉妹クラブにあります本市鶴岡ロータリークラブが盟約10周年を記念し、錦地を訪問することになりましたのでその代表団に託し貴職並びに市民の皆様親しくメッセージをお贈りできますことは私の心から喜びとするところでございます。

願ひますと本市の市民並びにロータリークラブ会員の一行が南洲翁の遺風を御地に訪ね、これを契機として昭和40年5月鹿児島西ロータリークラブと当市鶴岡ロータリークラブとの盟約が整い、以来今日まで活発なる親善交流がなされ名実ともにそのきずなが一段と固く結ばれつつありますことは誠に欣快にたえないところでございます。

特に本年は南洲翁没後100年に当り翁の遺訓をしのぶ有意義な記念すべき年でありますが、このたびの訪問を通じ更に親善友好が深まり両市の発展に大きく寄与されんこと念願するものでございます。

最後に貴職のますますのご健勝と鹿児島市並びに鹿児島西ロータリークラブの限りないご発展とご繁栄を祈念申し上げメッセージといたします。

昭和52年3月10日

山形県鶴岡市長

白井重磨

鹿児島市長

山之口安秀殿

㉒ 酒井忠明氏より鹿児島荘内会長へのメッセージ

鶴岡ロータリークラブ有志が御地表敬訪問に託し一言御挨拶申し上げます。

鹿児島・鶴岡両市の兄弟都市盟約、貴荘内会と荘内鹿児島会、また両市ロータリークラブ間に於ける兄弟盟約等年々親交を深めて参りましたことは御同慶の至りに存じます。

今年は南洲翁没後100年、貴市に於ては100年祭並びに記念事業の諸御催しもあることと存じます。翁の遺徳、遺訓を世に顕彰するに最も意義深き年と存じます。

益々盟約の意義を深め更に発展を期すべく貴荘内会の御隆昌を心から念願致します。

昭和52年3月吉日

荘内

酒井忠明

鹿児島荘内会長

野津親生殿



⑨ 鶴岡R.Cとの交流のあゆみ

- 昭和39. 8. 7 鶴岡R.Cへ兄弟クラブ盟約の意向を伝える(鮫島会員鶴岡訪問に託す)
40. 2. 7 鶴岡R.C 三浦、今間、三井君来鹿。兄弟R.C盟約を打ち合わせる  
メッセージ交換。土橋、鮫島、西郷、高德君出席。
5. 9 鶴岡クラブと兄弟クラブ盟約締結式並びに交歓会(重富荘)  
鶴岡クラブ齋藤会長外4名、家族2名、当クラブ会員33名、家族34名出席。
- 5.18 土橋会長ら6名鶴岡R.Cを訪問。盟約式に参列
6. 8 土橋会長鶴岡R.Cを訪問
- 10.20 兄弟クラブの鶴岡R.Cを訪問—塘、藤安、柴山、河井夫妻の5名
41. 7.12 兄弟クラブ 鶴岡R.Cより青少年交換使節第一号として齋藤元会長の長男寿  
一君(新潟大学生)が自動車班4名と来鹿。会長よりのメッセージと書籍  
「臥牛菅実秀」10冊の寄贈、当日鶴丸インターアクト会員 O・Bと懇談会
- 7.27 鮫島志芽太君、鶴岡R.C訪問、会長のメッセージ、屋久杉類土産品を贈る
42. 2.26 鶴岡西高校インターアクトクラブ発会式—柴山君出席
43. 3.23 西クラブ創立5周年記念式典 来賓として鶴岡西I.A安達会長、熊田副会長の  
2人出席、鶴岡R.C齋藤会長からのメッセージを頂く
- 11.23 鶴岡高専インターアクトクラブ発会式及び353地区インターアクト年次大会  
と前夜研修会へ柴山君(地区インターアクト委員長)と片平元鶴岡I.A会  
長が出席
44. 5.31 兄弟クラブ鶴岡R.Cより海東与蔵君夫妻来鹿  
歓迎会—記念品、メッセージを送る。鮫島、柴山、土橋、河井君出席
- 6.29 鶴岡R.Cより10周年記念品送られる
- 7.10 鶴岡R.Cより水害見舞金をいただく
- 7.31 鶴岡R.Cの張紹淵会員から土産品をもらう(河井君宛)  
昼食に全員でいただく
- 8.13 鶴丸高校インターアクト会員福村正生君ら3名 鶴岡R.C、鶴岡西高校、鶴  
岡高専両インターアクトを訪問。親善交歓、本R.Cよりメッセージをおくる
- 8.21 鶴岡R.Cへ水害見舞の礼状届く
- 10.11 鶴岡高専インターアクト会員2名来鹿、鶴丸高校インターアクトと交歓。域  
山の清掃に合同参加。柴山宅に民泊
- 44.11. 7 鹿児島と鶴岡市の兄弟都市盟約式参列のため、当R.Cと兄弟クラブ鶴岡R.  
Cの安藤定助君来鹿。メッセージと記念品が届く。歓迎交歓会出席者—鮫島  
柴山、土橋、河井君等
- 12.10 鮫島志芽太君著書「日本で一番好かれた男—西郷隆盛評伝」10冊を鶴岡R.C  
へ贈呈
45. 4.27 鮫島志芽太君 鶴岡R.Cを訪問、久保田会長のクラブメッセージとみやげ品  
を届ける。松ヶ岡開墾場百年維新式典に参加。鶴岡R.Cからは礼状と銘酒

「大山」を受く

46. 9. 2 鶴岡R・Cへ焼酎を贈り、礼状が届く  
9.10 鶴岡市で開かれた鹿児島・鶴岡兄弟都市盟約2周年に西R・Cを代表して西郷隆永君出席
48. 3.22 西クラブ創立10周年記念事業として、兄弟R・C鶴岡へ記念品として薩摩焼花びんを贈る（後日礼状来信）
51. 2.18 鮫島志芽太君 鶴岡を訪問、福田会長のメッセージ、記念品を届ける（鶴二中姉妹校訪問、記念講演会、歓迎会に出席）
3. 4 同 上、鶴岡R・Cよりのおみやげを池田広君がせりでおとし、昼食に全員でいただく
- 8.15 鶴岡R・Cへ鮫島志芽太君著「ねうちある生き方」10冊とみかんを贈る
52. 3.10 西R・C表敬訪問団 齋藤団長以下12名来鹿、同夜、歓迎例会開催（鶴鳴館）



岡本会長ご挨拶



朝明けの桜島絶観

## 鹿児島西R・C兄弟盟約10周年記念表敬交歓訪問報告

### 鶴岡—新大阪—鹿児島へ

3月9日齋藤栄作君を団長とする一行12名は、多数の会員並びにR・A・C会員に送られ21:35特急日本海1号で新大阪に向かって発った。翌10日7:42新大阪駅着、直ちに大阪空港に向い、朝食、小憩、諸般の飛行手続を終わり、11:10全日空473便、727大型ジェット機で大阪空港を離陸一路鹿児島に向かった。高度7,500米、天候静穏快晴、座してすべるが如く、淡路島—紀伊水道—室戸岬—足摺岬—宮崎市—志布志湾上空を通過、桜島を左に12:15鹿児島空港に着陸した。

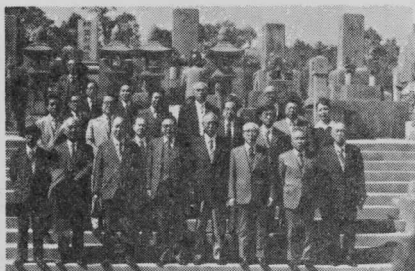
### 鹿児島空港の歓迎

空港ロビーには日中御繁忙中にも拘らず兄弟R・C会員大勢の御出迎を受け、先ず兄弟R・C岡元健一郎会長（鹿児島大学医学部長）より齋藤栄作団長に見事な花束の贈呈を受け、初めて相まみえる会員も100年の知己に会う如く肩摺り合い乍ら交歓の機会を得たことの欣び、遠来の労を犒う言葉を交しつつ準備された観光バスに案内される。

### 名所、旧蹟案内と市長その他表敬

車中岡元会長の歓迎の御挨拶、中村善治幹事並びに海老原利則親睦委員長より当日の予

定や案内について御説明があり、会員のホテル鶴鳴館社長小山幸義君の御好意による特製サンドウィッチにコーヒー、お茶が添乗の薩摩美人のガイド玉利恵智子嬢外3名の女性によってサービスされ乍ら、先ず最近完成した鹿児島御自慢のハイウェーを加治木市まで北上、それより反転して錦江湾岸の海岸道を南下、途中、南洲翁、月照上人入水の地、南洲翁蘇生の家、錦江湾に聳える桜島の南岳、中岳、北岳の説明等あり、車窓には満開の彼岸桜、菜の花等も見える。西南の役及び南洲翁の遺蹟、名所の案内を受け乍ら先ず南洲墓地と南洲神社に参り、墓前に持参した華紋燭（絵ローソク）を立て燈明を供え、御遺徳を偲び乍ら参拝、続いて近くの伴、榊原少年（南洲翁と死を共にした荘内藩の勉学の士）にも同じく燈明を供えて御冥福を祈る。境内には荘内から贈られた庄内楠3本も立派に成長していた。



南洲墓地参拝

それより市内の名所、旧蹟の案内を受け乍ら南日本新聞社を表敬訪問し、更に向いの市庁舎を訪ね山之口鹿児島市長に表敬する。市長は市会開会中にも拘らず快く迎えられ、市長室にて斎藤団長より表敬の挨拶、鶴岡市長よりのメッセージを伝達、市長よりかつて荘内を訪ねられた折の感動された荘内の土風や思い出、又現市政の御抱負等について親しくお話を承わり、本年中に予定される市長を団長とする荘内訪問に再会を約し、薩摩焼の花瓶を名々に記念品としていただき市庁舎を辞去、近くの鹿児島新報社にも表敬する。これよりバスガイドの案内の外に市より案内役として同乗された広報課福島氏より鹿児島市の沿革、現況、ビジョン等について詳細な説明、又同じく同行された鹿児島荘内会長野津親生氏より28代島津斉彬公、大西郷、ほか鹿児島が生んだ明治の英傑やその功績、現代の有名人士等についての御説明に感銘を新たにす。

次いで、仙巖園とも呼ばれる19代島津光久公の別邸で錦江湾と雄大な桜島を前庭に、そそり立つ「千尋嶽」の山々を背景とした彼岸桜、菜の花の咲き競う純日本風の名園「磯庭園」を心ゆくまで観賞。庭内のお茶屋で薩摩単人の大小（刀）をあらわすと云う2本の揚子串に米粉をねった餅を差して焼き、砂糖・醤油をつけて食べる有名珍味の「両棒」（ジャンボ）を賞味し、茶をすすり乍ら小憩。それより隣接する島津斉彬公が藩の軍備の充実と産業振興のために造った電信機や陶磁器等の製造所で、ここに島津700年の歴史を秘めた宝物が陳列されている「尚古集成館」を見学する。

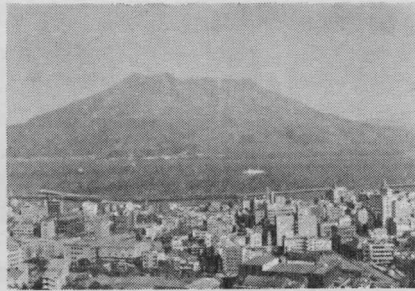
再びバスガイドの美声、名調子に耳を傾け乍ら、西南の役を偲びつつ、石垣に弾痕そのままに残す私学校趾、人を以て城と為す、教育を以て城と為すに有名な鶴丸城趾薩摩戦士の碑等見学、次いで歴史を物語り又楠の大木や亜熱帯性の多くの植物の生い茂っていることで有名な城山登山道を城山に登る。山頂は桜島を眺める絶好の展望所その雄大な素晴らしい絶景に感嘆。眼下には大鹿児島市が一望に展げ、右に与治郎浜、

それより市内の名所、旧蹟の案内を受け乍ら南日本新聞社を表敬訪問し、更に向いの市庁舎を訪ね山之口鹿児島市長に表敬する。市長は市会開会中にも拘らず快く迎えられ、市長室にて斎藤団長より表敬の挨拶、鶴岡市長よりのメッセージを伝達、市長よりかつて荘内を訪ねられた折の感動された荘内の土風や思い出、又現市政の御抱負等について親しくお話を承わり、本年中に予定される市長を団長とする荘内訪問に再会を約し、薩摩焼の花瓶を名々に記念品として



磯庭園

左に大隅半島等遠望される。山を下り乍ら裏手の岩崎谷にある南洲翁西南の役に無量の感を秘め乍ら泰然と最後の5日間を過ごされたこんもりと生い茂げる木陰の「洞窟」、そこから大西郷が最後を決してとぼとぼと歩み出られついに果てた「大西郷終焉の地」を拝み軍服姿で東方を拝し脱帽して立つ「大西郷の銅像」の参拝を最後に会場のホテル鶴鳴館に着く。



城山より桜島、鹿児島市街を望む

兄弟R・C例会並びに交歓会

18:00より宿舎ホテル鶴鳴館(兄弟R・C例会場)2階ホールに於て例会。引続き会場をホテル別亭「つるや」に移し大交歓会が催された。

鶴岡R・C歓迎例会プログラム

- |       |                        |              |
|-------|------------------------|--------------|
| 18:00 | 点 鐘                    |              |
|       | ロータリーソング(それでこそロータリー)   |              |
|       | 会長報告及び歓迎の辞             | 岡 元 会 長      |
|       | ゲスト・ビジター紹介             |              |
|       | 鶴岡R・C代表挨拶              | 齋藤栄作団長       |
|       | 鶴岡市長メッセージ兄弟R・C伝達       | 齋藤栄作団長       |
|       | 酒井忠明氏より鹿児島荘内会へのメッセージ伝達 | 安藤定助団員       |
|       | 同上兄弟R・Cに伝達             | 新穂光一部団員      |
|       | 鶴岡R・C会員張紹淵君のメッセージ披露    | 岡 元 会 長      |
|       | 幹 事 報 告                | 中 村 幹 事      |
|       | 出席委員会報告                |              |
|       | 親睦委員会報告                |              |
|       | 点 鐘                    |              |
|       | (会場移動別亭「つるや」)          |              |
| 18:40 | 開 宴 の ことば              | 海老原親睦委員長     |
|       | 歓 迎 の ことば              | 鯨島訪問団歓迎特別委員長 |
|       | ご あ い さ つ              | 山之口鹿児島市長殿    |
|       |                        | 野津鹿児島荘内会長殿   |
|       |                        | 鶴岡R・C鈴木会長殿   |



大 歓 迎 会

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| 乾 杯               |           |
| 鶴岡R・C団員紹介         | 齋藤栄作団長殿   |
| 民謡会演芸出演           |           |
| 「つるや」演芸披露         |           |
| 鹿児島西R・C飛び入り演芸     |           |
| 鶴岡R・C飛び入り演芸       |           |
| 民謡会演芸出演           |           |
| ロータリーソング(手に手つないで) |           |
| 万 才 三 唱           | 鹿児島西R・C   |
|                   | 鶴 岡 R ・ C |
| 閉 会 の ことば         | 河 井 副 会 長 |

## 例会及び交歓会点描

- ① 岡元会長より心溢る歓迎の御挨拶
- ② 各メッセージ別紙の通り
- ③ 齋藤栄作団長よりスマイル
- ④ 鶴岡R・C張紹淵君より兄弟R・Cへのメッセージ並びに銘酒「大山」特級1ダースの贈呈は岡元会長より例会に披露され兄弟R・C会員に深い感銘を与え感謝された
- ⑤ 海老原親睦委員長より報告紹介
  - 鶴岡R・Cとの交流のあゆみ及び兄弟盟約宣言文、覚書（別紙参照）
  - 山形県庁に態々照会された荘内の気候・風土・民謡等の紹介
  - 訪問団員に佐藤姓の多い特徴、全団員のR・C役職、職業紹介
  - 五つ子誕生と鹿児島市立病院の医師団のチーフをされた会員の外西寿彦（産婦人科部長）君の紹介及び五つ子父母と関係のある会員紹介
  - 会員柴山一雄君宅火災の際の鶴岡R・Cよりの見舞に対する感謝
- ⑥ 兄弟R・C会員全員並びに市長、鹿児島荘内会長に 酒井忠明氏の書南洲翁の句「雪に耐えて梅花麗し」を紫紺に白く染め抜いた風呂敷を記念に贈呈し喜ばれる。
- ⑦ 歓迎会場ホテル別荘「つるや」は新築間もない立派な日本座敷の舞台付大広間、特に寛ろげるようにとの配慮、又親睦を深め易くテーブル式の向かい合い、酒肴は薩摩焼酎に鹿児島島の珍味、アトラクションは唄によし、踊りによし、民謡によし3団の薩摩美人の郷土色豊かな演出に加え、会員の飛び入り出演、之に応じて訪問団より森田親睦委員長を筆頭に新穂君、丹下君の3君秘蔵の18番を披露し万雷の拍手を受ける。
- ⑧ 旧知の会員は4～5名、外は何れも初顔合せにも拘らず終始100年の知己の久方の再会のような肝胆相照らしての歓談、之も南洲翁を中心とする薩摩、荘内の先人の積まれた「道縁の交り」の賜ものかと感銘する。
- ⑨ 最後はお互い別離を惜しみ、会場一杯に拡がり、固く手を握り合い「手に手つないで」を合唱し、再会と益々の友愛・親交を約し合い閉宴。

## とりまとめ

- ① 今回の兄弟R・C盟約10周年記念表敬交歓訪問計画は 団長齋藤栄作君の提唱により森田親睦委員長の迅速果敢・綿密周到な準備、陽春の好天に恵まれ団員の融和協調に支えられ、終始事故、障害もなく和気霽々、放談爆笑の中に独り兄弟R・C間のみならず、鹿児島、鶴岡両市、鹿児島荘内会、荘内鹿児島会その他にも友愛・親交の輪を拡げ、西郷南洲翁誕生100年祭の表敬参拝も果たし、予期以上の成果を挙げ得たことは誠に同慶の至りです。
- ② 兄弟R・Cの会長殿外幹事、歓迎特別委員長、親睦委員長を中心とする会員各位の心のこもった至れりつくせりの歓迎準備と御歓待は敬服と恐縮の外なく、お蔭を以て兄弟両R・Cの友愛の橋はより広く、より強くなり、鹿児島一荘内の心の距離は呼べば届く迄に近づき、今後両R・Cの交流はより深くより繁くなることが期待されます。
- ③ 本計画の準備に蔭に在って援助下さった中江幹事、山下事務局員を始め会員各位の御協力に対し深く感謝します。

## 児島西ロータリークラブ訪問者名簿

	氏 名	職 業	住 所	備 考
団 長	齋藤 栄作	齋藤外科医院院長	鶴岡市本町二丁目2-35	ロータリー財団委員長
副団長	新穂光一郎	㈱新穂建築設計事務所社長	〳 本町一丁目3-15	雑誌委員長
	安藤 定助	㈱鶴岡メッキ工業所社長	〳 青柳町9-19	世界社会奉仕委員長
	嶺岸 光吉	富士印刷㈱社長	〳 昭和町3-16	国際青少年交換委員長
	森田 清治	鶴岡信用金庫専務理事	〳 神明町3-27	親睦活動委員長
	佐藤 衛	㈱温海佐藤組取締役	〳 千石町7-32	職業奉仕委員
	佐藤 友吉	㈱佐藤工務店社長	〳 東新斎町7-61	職業分類委員長
	佐藤 順治	佐藤工業㈱社長	〳 大東町2-10	副幹事
	鈴木弥一郎	㈱ツルオカ薬局社長	〳 本町一丁目2-29	会長
	丹下誠四郎	パー・モロゾフ社長	〳 本町二丁目5-34	親睦活動委員
	内山 喜一	㈱内山ふみや書店社長	〳 本町二丁目2-4	S・A・A委員長
	佐藤 成生	天野屋産業㈱代表取締役	〳 本町一丁目2-10	鶴岡西R・C副会長

### ② 宣 言 文

鹿児島西ロータリークラブ並びに鶴岡ロータリークラブは両市が明治初年以來、歴史的な兄弟関係にあるに鑑み、両クラブ間に一層の敬愛と友情の実を挙げる為、本日をもって姉妹クラブ締結を盟約する事を両クラブ代表の名に於いて茲に宣言致します。

昭和40年5月9日

### ③ 覚 書

鶴岡ロータリークラブと鹿児島西ロータリークラブの奉仕の精神に基づき、両地域の発展のため

1. 相互の親善・友好をはかる
2. 教育上の視察交歓をはかり、人間形成の上で相互に協力する
3. 産業・観光の提携を促し、物産紹介、観光斡旋に協力する
4. 災害時においては相互に助け合う
5. ロータリー情報を交換し、両クラブの活動を相互に援助する

昭和40年5月9日